

ゼブラフィッシュを用いた 蛍光イメージングによる 血管新生制御メカニズムの理解



2024年9月5日(木)

16:00~17:00

開催方法:オンライン(Zoom)

福原 茂朋 教授

日本医科大学 先端医学研究所 病態解析学部門
大学院医学研究科 分子細胞構造学分野

ゼブラフィッシュは、臓器の発生や構造がヒトと類似した脊椎動物であり、生命科学や医学研究において有用なモデル動物である。また、ゼブラフィッシュの胚は透明であるため、蛍光イメージング技術を応用することで、生体内の生命現象を生きたまま観察することができる。われわれは、ゼブラフィッシュを用いた蛍光イメージングにより、血管新生の制御メカニズムを研究している。血管新生は、血管内皮細胞が新たな血管網を構築する形態形成プロセスであり、個体の発生や成長、創傷治癒、がんなどの様々な疾患と密接に関連する。

本セミナーでは、われわれが実践している蛍光イメージングによる血管新生研究について紹介したい。

<開催方法>
事前申込制/オンライン(Zoom)

参加費無料

<セミナーに関するお問い合わせ先>

株式会社 **ニコン ソリューションズ**

バイオサイエンス営業本部
E-mail: Nsl-bio.Marketing@nikon.com

セミナー申込みはこちら

